

授業科目	*初年次セミナーⅡ				実務家教員担当科目	-					
単位	1.	履修	必修	開講年次	1	開講時期	後期				
担当教員	岡部 明仁										
授業概要	<p>大学は、学生自らが目的をもって主体的に学ぶ場であり、基礎的な知識の上に、着想力、論理性、表現力、独創性などの力が求められる。これらの力を獲得するためには、ただ単に基礎的な知識を効率よく覚えるということではなく、自らが積極的に課題を探求していく姿勢をもたなければならない。本セミナーは、初年次セミナー1および2で構成されており、スタディ・スキルズを身につけ、大学での学びの質を高めることを目的とする。</p> <p>初年次セミナー2では、初年次セミナー1の学びを基礎として、個人あるいはグループでの学習活動を軸に、大学で学ぶためのスタディ・スキルズ「発表する」「討論する」を強化し、より一層、主体的かつ能動的学習を展開する。「聞く」「調べる」「読む」「書く」「考える」の強化ならびに定着を図り、さらにプレゼンテーションに発展させる。また、グループ内での討論を通して、物事を多面的・多角的に捉えて思考する力を身につけ、それらの考えを相手に伝える力を身につける。</p>										
授業形態	講義・演習			授業方法	グループワーク						
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主体的に学ぶためのスタディ・スキルズ「聞く」「調べる」「読む」「書く」「考える」をさらに鍛錬・強化し、「発表する」「討論する」に展開できる。(DP1-1) 2. グループ内での人的交流を通して、自己および他者を理解することができる。(DP3-1) 3. 他者の考えと自分の考えを比較し、物事を多面的、多角的に捉えることができる。(DP3-1) 4. グループ学習において、自らの役割を自覚し、責任をもって協同行動ができる。(DP3-1) 5. 自らの行動変容の必要性に気づき、修正へと繋げることができる。(DP4-1) 6. 学習成果を相手に分かりやすく伝えることができる。(DP5-1) 										
理想的レベル	標準的なレベルを達成することができ、主体的に課題を探求し、積極的に提案・行動する姿勢がみられる。										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験											
小テスト	10%										
レポート	30%										
発表（口頭、プレゼンテーション）	60%										
レポート外の提出物											
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	NT10202J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安（時間）	
予習：初年次セミナー1で学んだ内容を確認する。										1	

復習：初年次セミナー2での学びについて整理し、理解する。	
授業計画	
第1回	テーマ：初年次セミナーⅠから初年次セミナーⅡに向けて(木村政信)
第2回	テーマ：読書感想文(山田志麻) 読書感想文を書くコツについて解説する。
第3回	テーマ：研究倫理(藤和太) 研究倫理について説明する。
第4回	テーマ：栄養学科で使用する計算(岡部明仁・山田志麻) 栄養学科の実験・実習で使用する計算について説明する。
第5回	テーマ：課題解決(対象：健康・医療・福祉・子育て・高齢者)のためのフレームワークを知る(若菜啓孝)
第6回	テーマ：課題解決(対象：健康・医療・福祉・子育て・高齢者)のためのフレームワークを実践する(若菜啓孝)
第7回	テーマ：社会見学(山田志麻・岡部明仁) 「北九州の環境」について考える。
第8回	テーマ：プレゼンテーションとは?(岡部明仁) プレゼンテーションの基本スキルについて説明する。グループ編成を行う。
第9回	テーマ：グループでの効果的な発信(プレゼン手法の拡張)を知る(若菜啓孝)
第10回	テーマ：グループでの効果的な発信(プレゼン手法の拡張)を実践する(若菜啓孝)
第11回	テーマ：pptでプレゼンテーションを行う1(山田志麻・岡部明仁) 社会見学にて学んだ「北九州の環境」について発表するため、発表までのスケジュール、役割分担等、アウトラインを検討する。
第12回	テーマ：pptでプレゼンテーションを行う2(山田志麻・岡部明仁) 発表に向けて、準備を進める。
第13回	テーマ：pptでプレゼンテーションを行う3(山田志麻・岡部明仁) 作成したpptにて、「北九州の環境」について、発表し、質疑応答、投票を行い、第1~3位を決定する。
第14回	テーマ：管理栄養士を知ろう(坂田郁子) 管理栄養士として活躍している方の話を聞き、管理栄養士の仕事を理解する。
第15回	まとめ：大学で学ぶためのスタディ・スキルズ (若菜、岡部、山田) 初年次セミナー2で学んだスタディ・スキルズについて、ポートフォリオにまとめる。
テキスト	必要に応じて、資料を配布する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「大学からのスタディ・スキルズ：知へのステップ(第4版)」(くろしお出版) 「大学生・短大生のための大学での学び方」(旺文社)

課題に対するフィードバックの方法	レポートの内容については、授業の中で指示する。 レポートはコメントを付けて返却する。
学生へのメッセージ・コメント	<p>本科目は、講義と班ごとのグループワークにより、進めていきます。グループでの意見交換を積極的に行うことにより、自らの学びも増えます。他人との良好なコミュニケーションを構築しながら、自分の意見を他人に分かりやすく述べる表現力、協調性、積極性等が必要です。</p> <p>大学では、学生が自ら進んで学業を修める積極的姿勢が必要です。本科目では、スタディ・スキルズの基本を学び、栄養学科で4年間学ぶために必要な基本的知識・技術を修得します。高校生までの受け身の姿勢ではなく、自ら学んで多くの知識を修得するために、積極的に取り組みましょう。</p>